科目名	音楽基礎A3							年度	2026
英語科目名	Basic Theory of Music A3							学期	前期
学科・学年	ミュージックアーティスト科 2年次	必／選	必	時間数	30	単位数	2	種別※	講義
担当教員	田熊 知存		教員の実務経験		有	実務経験の職種		作編曲家	

【科目の目的】

ミュージシャンとして必要不可欠な音楽理論の習得を目的とする。音符の読み書き、音程の把握、調性と音階、コードの仕組み、ダイアトニックコード、ドミナントモーションなどの基礎的な音楽理論を学び、より音楽を深く理解し、最終的に実際の作曲やアレンジや演奏に活かせる知識を身につける。

【科目の概要】

音楽理論を習得するためには、一つ一つの授業の内容を正しく理解していく必要がある。授業中に配布される課題に積極的に取り組み、学生同士で教えあうことでさらに理解を深めることができる。不明な部分があれば必ず担当教員に質問し、理解できない状態で授業を進めることの無いようにすること。

【到達目標】

A.マイナー系のダイアトニックコードを理解できる
B.セカンダリードミナント、従属するⅡ度を理解できる
C.モーダルインターチェンジを理解できる
D.置換ドミナントを理解できる
E.転調のテクニックを理解できる

【授業の注意点】

専門学校は出席率100%が基本であるため、理由のない遅刻や欠席は認めない。
教員の指示がない限り、授業と関係のない携帯電話・スマートフォンの使用を認めない。
授業時限数の４分の３以上出席しない者は定期試験・評価課題を受験することができない。

評価基準＝ルーブリック

ルーブリック 評価	レベル５ 優れている	レベル４ よい	レベル３ ふつう	レベル2 あと少し	レベル１ 要努力
到達目標 A	マイナー系のダイアトニックコードを理解でき、簡潔に説明できる		マイナー系のダイアトニックコードを理解できる		マイナー系のダイアトニックコードを理解できない
到達目標 B	セカンダリードミナント、従属するⅡ度を理解でき、簡潔に説明できる		セカンダリードミナント、従属するⅡ度を理解できる		セカンダリードミナント、従属するⅡ度を理解できない
到達目標 C	モーダルインターチェンジを理解でき、簡潔に説明できる		モーダルインターチェンジを理解できる		モーダルインターチェンジを理解できない
到達目標 D	置換ドミナントを理解でき、簡潔に説明できる		置換ドミナントを理解できる		置換ドミナントを理解できない
到達目標 E	転調のテクニックを理解でき、簡潔に説明できる		転調のテクニックを理解できる		転調のテクニックを理解できない

【教科書】

「決定版音楽理論ワークブックポピュラー音楽を完全理解」

【参考資料】

【成績の評価方法・評価基準】

試験・課題　70%　課題毎に提出。検定試験の受験・点数により評価
成果発表　20%　授業内に行われるロールプレイング・グループワークにより評価
平常点　10%　積極的な姿勢

※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。

科目名	音楽基礎A3	年度	2026
英語表記	Basic Theory of Music A3	学期	前期

回数	授業テーマ	各授業の目的		授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	マイナーダイアトニックコード	マイナー系のダイアトニックコード3種類を理解する	1	ナチュラル	ナチュラルマイナーダイアトニックコードを書ける		
			2	ハーモニック	ハーモニックマイナーダイアトニックコードを書ける		
			3	メロディック	メロディックマイナーダイアトニックコードを書ける		
2	マイナーダイアトニックコード	マイナー系のダイアトニックコードの機能を理解する	1	Tm	Tm(トニックマイナー)の機能を理解できる		
			2	SDm	SDm(サブドミナントマイナー)の機能を理解できる		
			3	Dm	Dm(ドミナントマイナー)の機能を理解できる		
3	セカンダリードミナント	セカンダリードミナントを理解する	1	セカンダリードミナント			
			2	ドミナントモーション	ドミナントモーションについて理解できる		
			3	トライトーンの解決	トライトーンの解決の仕組みを理解できる		
4	従属するⅡ度	従属するⅡ度を理解する	1	従属するⅡ度	従属するⅡ度について理解できる		
			2	Ⅱ-Ⅴ-Ⅰ	セカンダリードミナントをⅡ-Ⅴ-Ⅰ化できる		
			3	メジャーとマイナー	メジャーとマイナーの場合の違いが理解できる		
5	モーダルインターチェンジ	モーダルインターチェンジを理解できる	1	サブドミナントマイナー	サブドミナントマイナーの借用を理解できる		
			2	同主調	同主調について理解できる		
			3	借用和音	借用和音について理解できる		
6	パッシングディミニッシュ	パッシングディミニッシュを理解する	1	ディミニッシュ	ディミニッシュコードによる進行を理解できる		
			2	導音	導音の特徴を理解できる		
			3	D'との違い	セカンダリードミナントとの違いを理解できる		
7	クリシェ	クリシェを理解する	1	クリシェ	クリシェについて理解できる		
			2	上行と下降	上行と下降のクリシェの違いを理解できる		
			3	実用例	実用例でパターンを理解できる		
8	置換ドミナント	置換ドミナントを理解する	1	置換ドミナント	置換ドミナントについて理解できる		
			2	V7の転回	V7の転回ができる		
			3	トライトーンの解決	トライトーンの解決について理解できる		
9	パワーコード	パワーコードを理解する	1	構成音	パワーコードの構成音を理解できる		
			2	ボイシング	ボイシングについて理解できる		
			3	表記	パワーコードの表記方法を理解できる		
10	テンション	テンションについて理解する	1	ナチュラルテンション	ナチュラルテンションについて理解できる		
			2	オルタードテンション	オルタードテンションについて理解できる		
			3	テンション・リゾルブ	テンション・リゾルブについて理解できる		

11	四度堆積和音	四度堆積和音を理解する	1	構成音	四度堆積和音の構成音を理解できる		
			2	規則性	規則性のあるコードの作り方を理解できる		
			3	表記	四度堆積和音の表記方法を理解できる		
12	転調テクニック①	様々な転調のパターンを理解する	1	ピボットコード	ピボットコードによる転調ができる		
			2	Ⅴ－Ⅰ	Ⅴ－Ⅰによる転調ができる		
			3	Ⅱ－Ⅴ－Ⅰ	Ⅱ－Ⅴ－Ⅰによる転調ができる		
13	転調テクニック①	様々な転調のパターンを理解する	1	置換コード	置換コードによる転調ができる		
			2	突然転調	突然転調による転調ができる		
			3	転調しやすい調	転調しやすい調を理解できる		
14	前期試験対策	前期試験に向けた対策	1	総合復習	前期に学んだ内容を復習できる		
			2	質疑応答	不明な部分を積極的に学習できる		
			3	模擬テスト	模擬テストに取り組み試験対策できる		
15	前期の復習	前期に学んだことを振り返る	1	前期試験の添削	前期試験を見直し、間違えた箇所を自覚できる		
			2	質疑応答	不明な部分を積極的に学習できる		
			3	後期の目標	後期の目標を立て、自発的に学習できる		

評価方法：1.小テスト、2.パフォーマンス評価、3.その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等